

# あい風通信

ICC 7号  
学びのスタンプ通算 14号



応援します、生涯学習 — ふえる知識と仲間の輪

## 3年目のさらなる発展に向けて！

いしかり市民カレッジは平成 21 年 4 月に開校し、初年度は 13 講座 31 コマの主催講座を開催したところ、延べ 1,100 人以上の受講者があり、皆様方から高い評価を受けました。

それに続く平成 22 年度の主催講座は 14 講座 46 コマを計画しました。単に講座数、コマ数を増やすだけではなく前年の受講者の要望に応じて、新たに《芸術・文化》コースを設け、さらに幅広い分野で学べるよう企画しました。

### 主催講座以外の新しい試みと懸念したことは

- 1、自分の知識・経験・技術を活かした講座を自ら企画・運営し、講師となって市民の学びを支援する「まちの先生企画講座」を後期から開催する。
- 2、市民カレッジの情報を皆さんによりきめ細かく、リアルタイムにお伝えするために専用のホームページ開設を目指す。
- 3、カレッジ生は年度替わりに改めて新年度登録をする必要がありますが、その登録更新を円滑に進める。

### このような状況で始まった 22 年度を現時点で振り返ってみると

- 1、前期の 7 主催講座は、前年から引き続きのテーマを学ぶ 3 講座と新しいテーマを学ぶ 4 講座で、660 人の受講者を集め、大変好評のうちに終了することができました。
- 2、「まちの先生企画講座」の今年度開催は 4 講座と決定。すでに終了した「貴方も作れる指なし革手袋ウイッシュ！」は、これまでカレッジとは無縁だった方も参加されて盛り上がりを見せました。
- 3、ホームページは、6 月に開設する事が出来ました（詳細は 2 面参照）
- 4、カレッジ生の新年度登録は、皆さまのご理解を得て概ねスムーズに進みました。
- 5、カレッジ登録者は、多くの新規加入者を加えて今年 2 月 6 日の 159 人から 11 月 22 日現在で 208 人となりました。

このように、いしかり市民カレッジが 2 年目も順調に推移しているのは、ひとえに皆さまのご支援のおかげと改めて感謝申し上げます。

今は、3 年目のさらなる発展に向けて新たな企画を練っているところです。次年度の具体的な方針は、次回の平成 23 年 3 月号で詳しくお知らせ致しますので、どうかご期待ください！



まちの先生企画講座  
(革手袋づくり)

### 特別講座(プロフェッサーコース)

#### ノーベル賞受賞への軌跡～鈴木章博士の研究を語る

今年のノーベル化学賞は、北海道大学名誉教授の鈴木章博士が受賞されました。市民カレッジでは、初の道民ノーベル賞学者の誕生を記念して特別講座を企画しました。

講師の徳田昌生氏はかつて学生および助手として同じ研究室で過ごし、今回の受賞対象であるクロスカップリング反応が見出された時もそばで見っていた方です。受賞対象の研究「有機合成におけるパラジウム触媒によるクロスカップリング反応の開発」の内容、研究の意義や軌跡、高く評価される理由などについてわかりやすく解説します。また、ノーベル賞についての一般的なお話や鈴木先生の受賞までのながれ、人となりについても話します。

この機会に科学の素晴らしさに触れてみませんか。

- ◆講師 / 北海道大学名誉教授・工学博士 徳田昌生 氏
- ◆期 日 / 平成 22 年 12 月 19 日 (日) 10:30～12:00
- ◆会 場 / 花川北コミュニティセンター

申込み・問合せは、「あい風通信～お知らせ版～」でご確認ください。

### 市民カレッジデータ

(11月22日現在)

- 登録者～ 208人
- 協力団体～ 72団体



ロゴ制作者・丸山英里子さん

# いしかり市民カレッジ ホームページの紹介

いしかり市民カレッジのホームページが、開設以来5ヶ月たちました。この間のアクセスは、国内120都市、国外7都市から2741件ありました。

ホームページにアクセスすると、トピックスに終了した講座の内容や風景および募集中の講座情報などがあらわれます。左側には掲載内容の一覧があり、ここをクリックするとより詳しい内容が表示されます。

「講座内容」をクリックすると主催講座やまちの先生企画講座などの案内メニューがあらわれ、これから

開講される講座ではそこから受講申込みもできます。アドレスは

<http://www.ishikari-c-college.com/> です。

いしかり市民カレッジ



ぜひ一度のぞいてみて下さい。

## 修了証授与式とスーパーダイヤモンド修了証の創設

9月29日（水）14時から石狩市役所庁議室で、いしかり市民カレッジ第3回（通算第6回）修了証授与式が行われました。

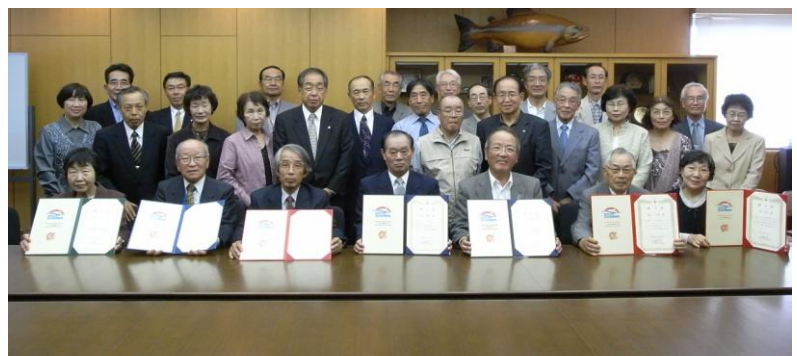
今回の受証者は25名で、受証者には一人ひとり田岡学長から修了証を手渡されました。

ブロンズ修了証（30スタンプ）が14名、シルバー修了証（60スタンプ）が3名、ゴールド修了証（90スタンプ）が4名、そして、規定上最高のダイヤモンド修了証（200スタンプ）に次ぐスーパーゴールド修了証（150スタンプ）は初めて4名も誕生し、会場からは称賛の声があがりました。

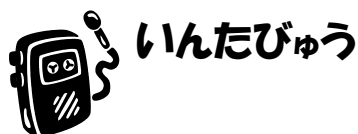
発足以来の累計はブロンズ修了証50名、シルバー修了証18名、ゴールド修了証10名で、スーパーゴールド修了証4名、合計82名です。

授与式のあとは記念撮影が行われ、学長からのお祝いの言葉、コーヒーとケーキでの懇談会と続き、和やかな内に1時間程で終了しました。次回の授与式は平成23年3月の予定です。

なお、この度いしかり市民カレッジ運営委員会は予想を上まわる好評な受講状況から、スーパーダイヤモンド修了証（300スタンプ）を創設しました。







いんたびゅう

## 石狩市郷土研究会

石狩町郷土研究会（平成8年より石狩市郷土研究会）は昭和35年、花田知也石狩八幡神社宮司を初代会長として発足しました。

現在会長は5代目の村山耀一さんで、会員数は37名。「郷土の自然、歴史、文化等の調査や研究を通じ市民としての郷土愛を高め、市発展に寄与すること」を目的として活動されています。

主な活動は、月1回の例会でのレポート発表、「村山家文書を読む会」での古文書研究、調査（現在厚田・浜益の碑を調査中）などで、その他市民文化祭・公民館まつり・市民図書館まつりなどへ参加、市民対象の講座や講演会も開

いているとのこと。会の研究の成果は「いしかり暦」として発刊し、一冊500円で市民に提供されています。「広く市民に門戸を開いているので、ぜひ会の活動に参加して下さい。」とのことでした。



なお、10月16日（土）に同会の創立50周年記念講演会「石狩市の遺跡を掘る」が、いしかり砂丘の風資料館の石橋孝夫氏を講師として市民図書館で行われました。私達のごく身近に、貴重な文化財である「若生C遺跡」「紅葉山33号遺跡」「紅葉山49号遺跡」などがあり、遺跡発掘により数千年前の縄文人のくらしが突然よみがえってくるような感動を与える講演でした。



### 講義あり、革手袋づくりあり

花川北 五十嵐 祀美さん

子育てが一段落して、今年4月から興味のある講座を受けてみました。

まずは、田中實先生の講義で石狩の油田のお話。当地に来てから三十数年、石狩にこのような過去があったとは！本当に驚きました。また、最近では「まちの先生企画講座」で指なし革手袋を作りました。革に針を通すのがちょっと大変でしたが、先生方のやさしい御指導のお陰で何とか形になりました。マイ手袋！暫く針を持つことがなかったのですが、楽しい時間を過ごせました。これからも色々と挑戦していきたいと思っています。ウィッシュ！

カレッジ生

### 掲示板

#### 【ふえる仲間の輪 カレッジ生が200名を超えました！】

この度は更新の願いをしまして、多数の方にご賛同いただき、カレッジ生が大幅に増加しました。8月末時点で172名だったカレッジ生が208名（11月22日現在）となりました。ご協力をいただきまして、大変ありがとうございます。これからも魅力あふれる講座をたくさん開講して、皆様のご期待に応えるよう頑張ります。

### 編集後記

市民カレッジも発足して2年目の後期も半ばに入りました。年4回発行のあい風通信も「ICC7号」を発行するまでになり、カレッジ登録者数も200名を超えました。毎年学びの輪が広がってゆくのを感じます。

ノーベル賞を受賞した鈴木章先生の年齢を感じさせない言葉と元気を見て“学ぶところ”が健康の秘訣と感じた方も多かったのではないのでしょうか。

編集員一同これからもカレッジとカレッジ生の学びの架け橋となり、さらに学びの輪を広げて行きたいと思っております。（y.k）

### 発行

いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当：中川進、石井滋朗、粕谷保雄、鈴木茂、福本好宏

### お問合せ

石狩市公民館

石狩市花川北6条1丁目42

TEL：0133-74-2249 FAX：0133-74-2249

E-mail：kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

HPアドレス：http://www.ishikari-c-college.com/